

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 19 年 5 月 24 日 (2007.5.24)

【公開番号】特開 2001-274808 (P2001-274808A)  
 【公開日】平成 13 年 10 月 5 日 (2001.10.5)  
 【出願番号】特願 2000-85428 (P2000-85428)  
 【国際特許分類】

**H 0 4 L 12/28 (2006.01)**

**H 0 4 L 12/44 (2006.01)**

**H 0 4 L 29/06 (2006.01)**

【F I】

H 0 4 L 12/28 2 0 0 Z

H 0 4 L 12/44 Z

H 0 4 L 13/00 3 0 5 Z

【手続補正書】  
 【提出日】平成 19 年 3 月 22 日 (2007.3.22)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】特許請求の範囲  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 複数のデータ転送チャンネルを有する双方向伝送媒体を介して相互接続されたネットワークに用いられる通信装置であって、

所定の 1 もしくは複数のデータ転送チャンネルのデータを受信する受信手段と、

前記受信手段が受信したデータから所定のデータパケットを選択的に抽出するフィルタ手段と、

前記フィルタ手段が抽出したデータパケットを、前記受信手段が受信したデータ転送チャンネルとは異なる 1 もしくは複数のデータ転送チャンネルにより送信する送信手段とを有する通信装置。

【請求項 2】 複数のデータ転送チャンネルを有する双方向伝送媒体を介して相互接続されたネットワークに用いられる通信装置であって、

所定の 1 もしくは複数のデータ転送チャンネルのデータを受信する受信手段と、

前記受信手段が受信したデータから所定のデータパケットを選択的に抽出するフィルタ手段と、

前記フィルタ手段が抽出したデータパケットの種類に対応した処理を行うデータ処理手段と、

前記データ処理手段が処理したデータパケットを、前記受信手段が受信したデータ転送チャンネルとは異なる 1 もしくは複数のデータ転送チャンネルにより送信する送信手段とを有する通信装置。

【手続補正 2】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 0 9  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【0 0 0 9】

即ち、本発明のうち請求項 1 に記載の発明は、複数のデータ転送チャンネルを有する双方向伝送媒体を介して相互接続されたネットワークに用いられる通信装置であって、所定

の 1 もしくは複数のデータ転送チャンネルのデータを受信する受信手段と、上記受信手段が受信したデータから所定のデータパケットを選択的に抽出するフィルタ手段と、上記フィルタ手段が抽出したデータパケットを、上記受信手段が受信したデータ転送チャンネルとは異なる 1 もしくは複数のデータ転送チャンネルにより送信する送信手段とを有するようにしたものである。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 0】

また、本発明のうち請求項 2 に記載の発明は、複数のデータ転送チャンネルを有する双方向伝送媒体を介して相互接続されたネットワークに用いられる通信装置であって、所定の 1 もしくは複数のデータ転送チャンネルのデータを受信する受信手段と、上記受信手段が受信したデータから所定のデータパケットを選択的に抽出するフィルタ手段と、上記フィルタ手段が抽出したデータパケットの種類に対応した処理を行うデータ処理手段と、上記データ処理手段が処理したデータパケットを、上記受信手段が受信したデータ転送チャンネルとは異なる 1 もしくは複数のデータ転送チャンネルにより送信する送信手段とを有するようにしたものである。